



# 社会学類

への招待



A Guide to  
College of Social Sciences,  
University of Tsukuba



# ようこそ社会学類へ

社会学類長 明石 純一

社会学類は、私たちが生きる社会を多角的に認識し、総体として把握するための能力を身に付ける環境を提供しています。社会学類は四つの主専攻、すなわち社会学、法学、政治学、経済学から構成されています。その個々の学問のルーツや基礎的な考え方を知ることから、社会学類での学びが始まります。社会科学の幅広い思想や理論に触れ、分析の方法を知り、研究実践への準備をまずは進めるのです。異なる学問を横断的に学ぶこと、月並みな言葉で表せば「学際性」を重んじることの重要性は、言うまでもありません。隣接しながらも性格を異にするディシプリン（専門分野）に根差した事象の見方、語り方を覚えることは、極めてエキサイティングで高度な知的体験であることを、私は強調します。

挙げればきりがなほどの未解決な社会的課題を抱えるに至った現代は、先行きも不透明な時代です。それらの問題を構造から解明し、さらには解決法を見出したいのであれば、特定の領域に偏った知識では足りません。社会、法、政治、そして経済は、互いに規定し、介入し合っています。さらに私たちが生きる社会では様々な価値観や志向性が混在し、せめぎ合っています。この結びつきと多様性はもはや自明であり、あまりに常識的といえますが、その常識をまるごと引き受け、諸問題に正面から挑む知性なくしては、今日の社会を公正に捉え、今より生きやすい将来の社会を構想する道は拓けないのではないのでしょうか。それは、現状に追従しない健全な批判精神と、更新を躊躇しない柔軟な思考回路を培うことでもあります。

社会学類は、社会の理解に対するこのような基本姿勢を尊重しながら、学生みずからが望む専門的な能力の獲得を求めます。社会学類が重きをおく学際性の強みは、固有のディシプリンを高い水準で体得してこそいかに発揮されるのであり、本学類が目指すところです。このタフな学びの場に率先して挑戦してくれる若者を、社会学類は歓迎します。

## 目次

- 筑波大学・社会学類について
- カリキュラム 1
- 各主専攻の紹介 ● 社会学主専攻 2
- 法学主専攻 4
- 政治学主専攻 6
- 経済学主専攻 8
- 4主専攻から 10
- 卒業生の声 12
- 卒業生の進路 14
- 「社学生」の生活 16
- 入学案内 17



## 筑波大学・社会学類について

社会学類は、社会科学を総合的に教育することを目的とし、同時に専門の内容を深めるために3～4年次は社会学・法学・政治学・経済学の4主専攻に分かれます。他の大学に当てはめて言えば、法学部（法律学科・政治学科）、経済学部、社会学部（ないし文学部社会学科）にそれぞれ所属しながら、他学部（他主専攻）の勉強をすることも可能であり、かつ必要というわけです。

人間はともすると、「深ければ、狭く」「広ければ、浅く」なりがちですから、ひとつの主専攻を深く、かつ他の主専攻を広く勉強することは、決して容易なことではありません。しかし、現代の複雑な社会問題はそのような勉強を要求していますし、またそれに応える勉強は楽しいものです。

たとえば、主専攻分野の勉強を深めるために、2～4年次においては、少人数形式の入門演習や演習（ゼミナール）が設けられ、活発な討論と深い研究の「場」となっています。また、指定の「教職科目」を修得することにより、教員の資格が得られます。社会学類で取得できる主な免許状（科目）は高等学校一種（公民）です。

このほか、学生が生きた学問を体感できるように工場見学や施設見学を行ったり、全国的にも珍しい裁判員制度に対応した模擬法廷教室で裁判実務の講義を行ったりしています。

## 社会学類と関係する大学院

社会科学と関係する大学院が筑波大学には多数設けられており、大学院に進学する学生も増えています。社会学類と最も密接な関わりを持つものとして人文社会科学研究群（国際公共政策学位プログラム、国際日本研究学位プログラムなど）があり、その他に生命地球科学研究群、人間総合科学研究群、システム情報工学研究群、ビジネス科学研究群などがあります。

法学分野では、東京大塚に、社会人を対象とした法科大学院（ロースクール）が設置されています。

社会学類を卒業後、上記の大学院を経て、あるいは他大学の大学院（ロースクールを含む）を経て、大学やその他の研究機関、行政機関、法曹界、シンクタンク、マスメディアなどで専門知識を生かし研究を続けることが可能です。そうした多くの先輩が活躍しています。

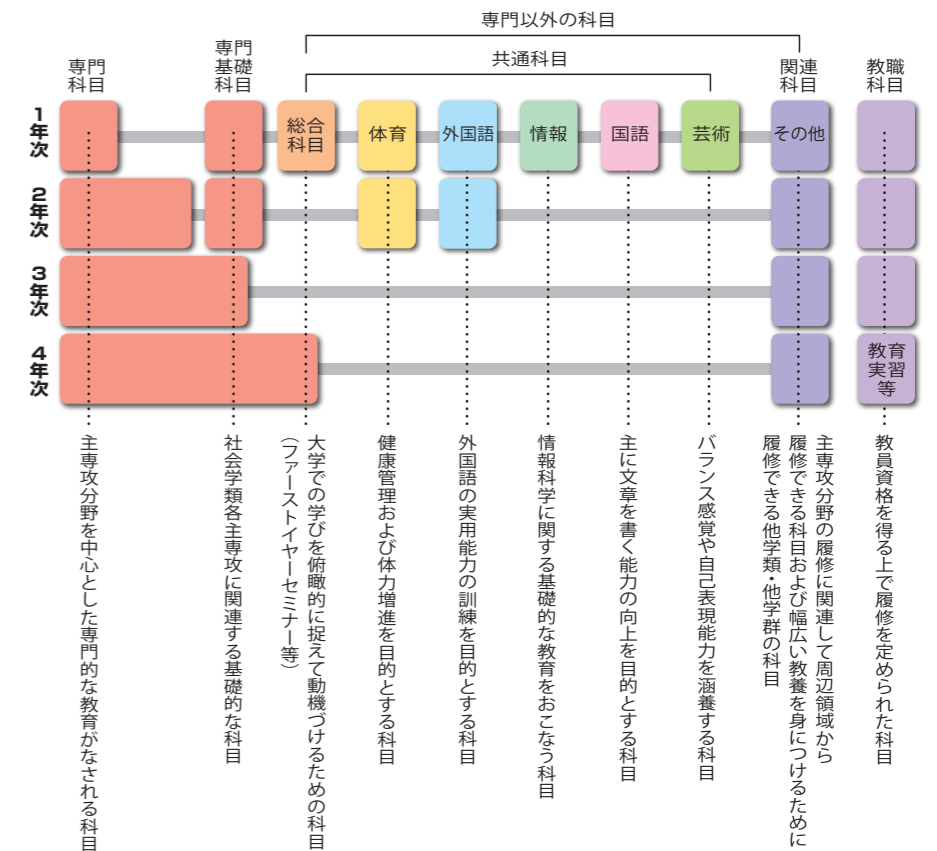
## Curriculum

### カリキュラム

筑波大学の授業は、従来の大学に多く見られるような教養課程と専門課程という段階的な区分を設けず、一般教育的な科目と専門教育的な科目を有機的に総合的に提供しています。

したがって、学生は、1年次から専門分野の学問に触れることができ、また必要と興味とに応じて他の幅広い学問分野からも知識を吸収することができます。4年間という期間を計画的に、また自らの関心にしたがって組み立てていくことによって、高校時代には味わうことのできなかつた学問の奥深さと面白さを、きっと知ることができるでしょう。

授業は、「専門科目」、「専門基礎科目」、「共通科目」、「関連科目」に大きく分けられます。このうち、「専門科目」では各主専攻の専門分野に関わる知識を、「専門基礎科目」では専門分野に関連する社会科学の基礎的な知識を、「共通科目」では体育、外国語、情報、国語、芸術などを、「関連科目」では専門以外の幅広い教養を学びます。



# 社会学主専攻

## 社会学への招待

現代社会の様々な出来事は、思いがけないところで私たちの社会生活に変化をもたらしています。変わりゆく企業組織と家族関係の揺らぎ、新しい宗教現象と若者文化、外国人労働者の増加と地域社会、多様化するライフスタイルとメディア、例を挙げればきりがありません。経済、政治、文化、技術など一見ばらばらのように見える社会の各領域も、実は相互に深く関係し合っており、そうした複雑な仕組みに眼を向けることなしには、現代社会を理解することはできません。

社会学は、こうした社会の各領域の成り立ちやそこに発生する問題を、特に私たちの日常生活のレベルから解明すると共に、さらに異なる領域の間に広がる見えない関係の連鎖を、人間や組織・集団の観点から自由に明らかにすることを、課題としています。本学の社会学主専攻では、主として社会問題論（国際移動・犯罪・労働・ジェンダー・社会階層）、文化社会論（若者・スポーツ・メディア・知識・歴史）、公共政策論（医療・福祉・教育・科学・都市・家族）を専門とするスタッフが、様々な学生の関心に対応した社会学の「フィールド」を整備しています。（下記の「卒論タイトル抜粋」を見てみてください）皆さんも、私たちが用意したこのフィールドで自由に駆けまわってみませんか？

## 教育方針と特色

社会学主専攻の科目は、社会学の基礎的な概念や理論を学ぶ社会理論、データを収集し分析するための方法を学ぶ社会調査・社会データ分析、そして家族や地域、産業、福祉、メディアなど個別分野についての社会学に大きく分けることができます。本主専攻では、単に社会理論を教育するだけでなく、現代社会のさまざまな問題に対して自ら頭と足で取り組む能力を養成するため、社会学研究法および社会学演習（ゼミナール）と社会調査実習を開講しています。また国際的な視野から日本社会を学ぶことも重視しています。学生は、こうした学習の成果をまとめる機会として、卒業論文に取り組むことになっています。

## 将来の方向と進路

マスコミ・製造業・金融業・調査研究機関・サービス業などの民間企業や公務員など、きわめて多様な分野へと卒業生は就職しています。また、希望を生かして教員になるケースもあります。さらに、人文社会科学研究群（国際公共政策学位プログラム社会学分野）をはじめとする大学院に進学することにより、より専門的な研究を続ける道も開かれています。

※ 2022年度以前に撮影された写真を含んでいます。



専門科目の授業風景



つくば子育て支援総合センター



秋葉原見学（社会学演習）

## 卒業論文タイトル抜粋（令和4年度）

- 生活困窮者支援における〈問題解決〉の技法
- 軽度身体障害者のアイデンティティ管理
- 「毒親」語りの社会的考察
- 日本における若年層の自殺率の高さについて：「自殺予防因子」に着目して
- 大規模再開発後の下北沢におけるまちづくりの主体
- ジャン=ジャック・ルソーにおける〈幸福〉の概念とそのアクチュアリティ
- 現代の移りゆく神社と多様化する参詣のかたち
- 痴漢に対する意識とジェンダー
- ソーシャルワークにおける専門性と素人性



**五十嵐 泰正**  
「都市社会学」「地域社会学」「社会学演習」「社会調査実習」▶【都市社会学/コミュニティ形成論】▶「大学

の中に引きこもっている社会学者に、社会の何がわかるんだ」ごもっとも。否定はしません。「社会は社会に出てから肌で覚えるから、社会学なんていらないよ！」それはどうかな？「社会」には、たくさんの〈社会〉があります。油の匂いの漂う工場にも、深夜のファミレスにも。図書館でちょっと時代を越れば想像もつかない〈社会〉があるし、海を渡ればちっぽけな予測を軽く裏切る〈社会〉が待っています。そうそう、大学もひとつの〈社会〉です。「社会人」になってから、安易に「社会」がわかった気になって失敗しないために、さまざまな〈社会〉にまみれながら、いくつもの〈社会〉の成り立ちを自分の頭で考えておく。それが社会学主専攻で過ごす大学生活です。



**うらの エジソン**  
TISS Program: Social Issues in Contemporary Japan, Comparative Society, Public

Policy, Transnational Social Policy など▶【国際社会学/国際社会政策】▶移住労働者の増加や企業の国際展開などにより、国家を単位とした公共政策が社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきています。こうした「矛盾」を念頭におきながら、社会政策のグローバルな枠組みについて一緒に考えましょう。



**かしま たかし**  
**加島 卓**  
「社会学基礎論」「メディアと情報化の社会学」「歴史社会学」「社会学演習」▶【メディアの社会学/デザイン

の社会学/質的調査】▶社会学を学ぶ面白さは、偶然性を考える点にあります。たとえば、入念に準備をしても上手くいかない場合や、逆に準備をあまりしていないのに上手くいく場合があります。またみんなで一生懸命に取り組んでも、誰もが見ない方向へ事態が展開することもあります。社会はこうした偶然性にあふれており、こうした偶然性がいかにして可能になっているのかを考察するのが社会学です。メディアやコミュニケーションをめぐる「なんでこうなったの？」を丁寧に考える。そんな社会学をみなさんと目指します。



**葛山 泰央**  
「知識社会学」「現代社会学の系譜」「社会学演習」▶【言説分析/知識社会学/フランス政治哲学】▶社会

学という学問的な営みの特徴付けているのは、さまざまな社会（的事象）をその内部から観察することの二重性、つまりは「社会への視線」と「社会からの視線」とが互いに織り成す、ある種の往復運動にほかなりません。その意味で、社会学とは、近代社会の自己観察の営みであるともいえます。私たちの生きる社会への、私たちの生きる社会から向けられる、こうした視線のダイナミズムを、あなたもぜひ一度体験してみてください。



**すずき あやか**  
**鈴木 彩加**  
「現代社会論」「ジェンダー社会論」「社会学演習」▶【ジェンダー論/社会運動論/家族社会学】▶女をば

なぞ軽しむる女より生れぬ人のあらじと思ふに—この歌は今から100年以上も前、女性に参政権がなく、教育を受ける機会も限られていた時代に、茅野雅子という歌人が詠んだものです。ここで鋭く提起されている問いに、みなさんならどのように答えるでしょうか。現代においてもなお、社会には性別を理由とした様々な格差や不平等が存在し続けています。それらを研究するのが、ジェンダー論という学問です。授業ではジェンダーというレンズをとおして社会をみつめ、考える力・表現する力を身につけていきます。



**どい たかよし**  
**土井 隆義**  
「現代社会論」「犯罪社会学」「社会学演習」▶【犯罪社会学/法社会学/逸脱行動論/社会問題論】▶

社会生活における様々な病理現象を素材に、社会学的なものの見方について考える授業を行なっています。社会学というパースペクティブから様々な病理現象をながめると、社会と私たちとの関りについて、いままで気づかなかった意外な側面が見えてきます。重大な社会問題と思われるものが、じつは別の側面から現代社会のシステムを支えていたり、あるいは逆に、望ましく思われていた理念が、その裏側では病理現象を招いていたりすることが分かってきます。授業をとおして、社会病理をめぐる従来の常識を突き崩す面白さを味わうとともに、社会の中で私たちが生きていく意味についてもぜひ考えてください。



**ファン スンヒョ**  
**黄 順姬**  
「社会学演習」「調査実習」「スポーツ文化論」「教育社会学」▶【教育社会学/文化社会学/スポーツ社

社会学】▶社会学の演習では社会学理論と、フィールドでの調査方法を学び、関心のあるテーマで論文を作成します。たとえば「記憶の社会学」では、記憶の空間、時間、身体論を検討し、同窓会、スポーツ、整形・エステなどの分野からテーマを設定し、ゼミ論を完成します。調査実習では、直接フィールドに出て、たとえば、中等学校の学校現場、同窓会、または新宿大久保コアタウン、秋葉原などで調査し、報告書を完成します。社会学研究の面白さを堪能してください。



**もり なおと**  
**森 直人**  
「労働社会学」「社会学階層論」「社会学演習」▶【労働社会学/社会学階層論/教育社会学】▶「学生時代の私は、

教育と格差・不平等の世代間連鎖の問題を考えるとどこから社会学の世界に入りました。講義のなかで示される「通説」に納得できない違和感を何とか言葉にして、授業が終わったあとの教壇にいた教師に話した覚えがあります。教師の答えは、「その問題はじつはまだ十分よくわかっていないのですよ、ぜひあなた自身で明らかにしてください」というものでした。不思議な解放感とともに、「これが大学か」という思いを抱いた最初の記憶です。すでに明らかにされていることを鵜呑みにするのではなく、新しい疑問を見出し、答えを模索する。その自由を、学生のみなさんとともに体感していきたいと思います。

\*上から氏名▶「担当授業」▶【研究分野】

# 法学主専攻

## 法学への招待

現代社会の複雑多岐な社会生活は、様々な法律や制度によって運営されており、人としてそこに生きる以上、好むと好まざるを問わず法にかかわらざるを得ません。新聞を開いてみれば、個人のプライバシーとマスコミの取材の自由の問題、少年犯罪、児童虐待の増加等、「法的」な問題を毎日のように目にします。また、グローバル化の進展にともなって、外国企業の合併や吸収、国際貢献など、外国とのあいだで法的な解決を迫られる場面も増えています。法というと、一見、日進月歩の科学技術とは異なり、固い、旧態依然というイメージがあるかも知れませんが、決してそのようなことはありません。証券取引の規制、ソフトウェアやバイオテクノロジーの保護や規制、ネット社会特有の諸問題への対応等、新たな法現象が生じてきたこともあって、情報化・グローバル化の今日、法学には、時代の変化に柔軟に対応することが求められているのです。

## 教育方針と特色

法学主専攻では、ひろく法にかかわる基礎的な理論・システムの把握を教育の中心においており、そうした教育を通じて、幅広い法的なものの見方、考え方を養うことを主眼としています。基本的な実定法を通じて、現実の法体系を学ぶことで、長い歴史のなかで培われた人間の叡知の豊かさを理解し、その社会的役割を適正に評価することができるようになります。

法学主専攻のカリキュラムは、様々な実定法から、政治学・経済学・社会学・人文関係系統にいたるまで、幅広いものを含んでいますが、そうした科目の学習を通じて得られる、社会生活全体を広い視野で考察する適切な観点と判断力が、まさに法的なもの見方、考え方の現れなのです。様々な法分野の講義から、少人数形式のゼミナールや、卒業論文執筆（任意）にいたるまで、法的議論の「場」は多々用意されています。

## 将来の方向と進路

卒業生の就職先は企業・団体など多岐にわたり、国内外で広く活躍しています。また、法科大学院や政策大学院に進学した後、弁護士や国家公務員として活躍している卒業生や、研究大学院に進学し、研究者として活躍している卒業生もいます。本学大学院では、人文社会科学研究群の国際公共政策学位プログラム、国際日本研究学位プログラムで法に関する学びを深めることができます。

※2022年度以前に撮影された写真を含んでいます。



演習の風景



授業風景



模擬法廷を使った授業風景

## 演習テーマ・卒業論文タイトル抜粋（令和4年度）

- 大学対抗交渉コンペティション（INC）の問題研究 ●憲法論文作成講座 ●約120年ぶりに大改正された債権法の判例研究
- 性犯罪に関する立法論・解釈論上の問題 ●現代人権論やリベラリズム思想史の法哲学的研究 ●民法の問題点の検討
- リバタリアニズムと徴税権 ●誰のための復興かー東日本大震災から学ぶ復興のこれからー



あきやま はじめ  
秋山 肇

「憲法I」「憲法II」「比較憲法」「憲法演習I-IV」「平和と法」「国籍・無国籍と法」「International

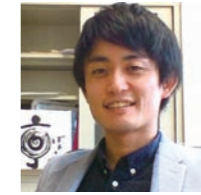
Human Rights Law」▶【憲法／国際法／国際機構論／平和研究】▶グローバル化が進む今日において、私たちが抱える問題は、より一層複雑化し、多様な視点から理解・分析・解決策の模索を行う必要があります。社会学類は、問題を多面的に捉え、その解決策を考えたい方にぴったりの学びの場です。例えば、法や憲法が解決できる問題がある一方で、社会学、政治学、経済学など様々な学問領域を駆使することで、法の限界を克服し、より良い解決策を導くことが可能になることもあります。素晴らしい仲間（＝学生、教職員）とともに、国内外の幅広い問題について多角的かつ批判的に議論し、日本の、そして世界の未来を創っていきませんか？IMAGINE THE FUTURE together!



おるとらーに  
オルトラーニ  
あんどれあ  
アンドレア

「Japanese Law I, II」「Comparative Law I, II」

「International Corporate Law」「Seminar (contract law)」(社会国際学教育プログラムTISS)▶【比較法、日本法】▶法律以外の「法」とは何か。比較法、社会的規範に焦点を。全ての社会には、法律、習慣、社会的規範、その他多くのルールの複雑な体系があります。伝統的に、法学は実定法の分析に焦点を当てていますが、私は、法を単なる成文法の集合体ではなく、複雑な社会現象として捉え、法律と社会や、公式と非公式なルールの間の相互作用にも焦点を当てます。さらに、私のアプローチは比較的ですが。文化が法律や社会的規範などに与える影響を理解するために、いくつかの法体系を考慮に入れていきます。



きやま こうすけ  
木山 幸輔

「法学概論」「法哲学」「法哲学演習I-VI」「法哲学特論」「法哲学小論文演習」▶【道徳・政治・

法哲学】▶「法学」って、とっても「堅そう」ですね。嘔吐と歯が折れちゃいそう。だから、柔らかくアプローチしてみるのが良さそうです。本学にはそのきっかけや場所が多くあるはず。大事な柔らかさは、他者とのあいだで、他者の視点も大事に自分の考えを生成・変化させていく、そういう態度です。哲学的に考えてみたり、本や友達、教員と関わったり、サークル、バイト、生活の中で考えていく。そうした中で、「私が考えたいのはこれだ。で、こういう風に考えられるかな（ただし暫定的）」という答えを見つけれられるかもしれません。美味しく咀嚼できたときの喜びは保証します（こんな食べていていいのかな、と思うかもしれませんが）。皆さんと充実した時間を過ごせますように。



さい ぐんち  
蔡 芸琦

「刑法総論」「刑法各論」「刑法演習I～IV」▶【刑事実体法】▶刑法199条によれば、「人を殺し

た」者は、殺人罪に問われます。たとえば、ナイフで人の心臓を刺す行為は、「人を殺す」行為にあたる考えられます。では、ある飛行機には時限爆弾が仕込まれていることを知りつつ、その飛行機の搭乗を勧める行為は、「人を殺す」行為にあたるのでしょうか。不注意で車を他人に衝突させ、人に重傷を負わせたにもかかわらず現場から逃走する行為は、「人を殺す」行為にあたるのでしょうか。言葉には、たくさんの解釈の可能性があります。法の解釈の楽しさを実感できる分野の1つが、刑法学です。



ねもと のぶよし  
根本 信義

「法学概論」「民事訴訟法A」「裁判実務演習」▶【裁判実務／法教育】▶4年間はあっという間に

過ぎてしまいます。知的好奇心を発揮して、興味をもったことには積極的にトライしてみてください。また、興味あることを見つけるためにも読書は大事です。手始めに新書から読み始めてはどうでしょう。法とはそもそも何なのかを知りたい人には、橋爪大三郎「人間にとって法と何か」（PHP新書）や木村草太「キヨミズ准教授の法学入門」（星海社新書）を、社会科学の新しい方法論に触れたい人には、亀田達也「モラルの起源」（岩波新書）を、相手や言い負かす議論に疑問を持った人には、苦野一徳「はじめての哲学的思考」（ちくまプリマー新書）を勧めます。興味をもったら、さらに専門書へとステップアップしてください。

ほしの ゆたか  
星野 豊

「契約」「債権総論」「信託法」▶【民法／信託法／金融法】▶少なくとも学群生である間は、主専攻とする分野や将来の希望職種にとらわれることなく、幅広く学び、自由に考えることを心がけてください。興味を持つ対象が社会科学の範囲を超えて、他の領域に及んでいくことも、全く差し支えないと思います。逆に言えば、「自分はこの分野を専門としている」ということが、「他の分野のことは分からないし関心もない」ということにならないように、十分注意してください。



みやさか わたる  
宮坂 渉

「民法総則」「西洋法制史」▶【民法／ローマ法／西洋法制史】▶法学って何

だろう？法学は法律家、公務員になるための勉強？なぜ法曹や公務員になるために法を学ぶ？それは彼らが法を使って仕事をするから。なぜ法を使う必要がある？法には強制力があるから。法に従わなければ、罰や不利益を受けることになる。なぜ法には強制力がある？法は「追い詰められた最後の一人」を守るためにあるから（木庭頭『誰のために法は生まれた』朝日出版社、2018年）。虐待を受けている子供たち、冤罪事件の被告人、この社会には誰からも見放されている人がいる。そんなたったひとりを救うために、法は、他の全ての人々を法に従わせる、大きな力を持っている。でも、その大きな力が上手く使えなかったり、間違っ使われたら？だから法曹や公務員は法の正しい使い方を学ぶ必要がある。法学では法の正しい使い方を考える。ここには正解はない。でも、正解がない問題を考えるのが本当の学問だし、そういう学問ができるのが大学だと思う。

\*上から氏名▶「担当授業」▶【研究分野】

# 政治学主専攻

## 政治学への招待

今日、私たちは政治の圧倒的な影響のもとに生活しています。実際、国際間でおこった一つの地域的なテロが全世界の市民をその渦中に巻き込み、政府が決定した一つの経済政策の失敗が、国民一人ひとりの生活のすみずみにまで浸透してきています。私たちが政治に関心をもたなくとも、政治が私たちをとらえてはなさないのです。

政治学はこのような政治の世界を理論的、科学的、歴史的に分析し、理解し、同時に政治のあるべき姿を科学的、思想的に考察しようとする学問です。人間・集団・社会・国家に発生するさまざまな利害の対立と解決の様相を研究するこの学問にとって、「人間」に関する多様な認識と深い洞察力は不可欠であり、そのためには、幅広い教養と専門的な知識を吸収しようとする旺盛な知的好奇心が求められます。

## 教育方針と特色

政治学主専攻では、政治に関する基本的な概念、理論、歴史などを学ぶ基礎的な講義、入門演習を通して、政治学的なものの見方を身につけます。そして、専門科目、専門演習に入って政治理論、政治思想、政治外交史、国際政治等、それぞれ自分の関心領域を決め、研究を深めます。

とくに演習は、少人数、自主的運営を原則とし、テキストの輪読や興味ある研究テーマについての報告、討議を行い、その成果をゼミ論文としてまとめることになっています。

演習はまた、学生の企画、討論への参加を通して自立心を育てる場であるとともに、ゼミ活動を通じて、学生同士はもとより、教員との相互親睦を深め、社会人としてのあり方を具体的に実践する機会を提供してくれるでしょう。

## 将来の方向と進路

就職先は、マスコミ、金融、製造、不動産、サービス業、さらに国家、地方の公務員等、多岐にわたっています。最近では、企業の総合研究所や情報関連企業に就職する卒業生も出てきています。また、大学での研究を深めるために大学院に進学する者もいます。

※2022年度以前に撮影された写真を含んでいます。



演習の風景



専門科目の授業風景



演習の風景

## 卒業論文タイトル抜粋 (令和4年度)

- アメリカ革命危機の免罪符「外敵への逃亡」 ● SNSにおける政治的表現と、その規制に関する考察
- 新型コロナウイルス対策をめぐる中央地方関係の考察 ● 米中新冷戦と台湾問題
- 冷戦下の東西ドイツ分断におけるアメリカとソ連の対立 ● アラブ諸国の情報統制とソーシャルメディア
- 近代国家とホモ・サケル化する国際政治



せき かつのり  
関 能 徳  
「Democratization」  
「Introduction to Political Science」  
「Japanese Politics」  
「Quantitative

Methods for Social Sciences」(社会国際学教育プログラム) ▶ 比較政治学/計量政治学/民主化・独裁制/選挙アカウンタビリティ ▶ 政治学者とは一体何者でしょうか。経済学者が企業の社長でないように、政治学者は政治家ではありません(稀に政治家に転身する人もいますが)。政治学者が担う大きな仕事のひとつは、政治現象に関する既存の説明を批判的に評価した上で、まだ答えの出していない問いを発見し、それに答えることで新たな知識を生産することです。政治学を専攻する学群生は、抽象的なものの考え方を発達させることを通じて、知識のよりよい消費者になることが期待されます。とはいえ、ただの消費者であるのはあまり面白くありません。知識の生産者の側に加われたら、どれだけ気分爽快でしょうか。そのためには、常日頃「なぜ」と問い続けることです。凡庸な問いかもしれないと恐れることなく、「なぜ」と問い、答えを探し続ける4年間を過ごしてみてください。その過程で、世界の誰もまだ知らなかった答えに辿り着けるかもしれません。



あかし じゅんいち  
明石 純一  
「国境を越える政治」  
「国際政治経済学」▶  
【移民・難民研究/アジア地域の国際人口移動に関する政策分析/グローバルガバナンス】▶人(あるいは労働力)・物(商品)・金(資本)、そして情報があたかも自由に国の境界線を越えているかにも見える現代社会を、「ボーダーレス」と形容することが増えました。グローバル化により世界は「ひとつ」になる、ということも頻りに語られます。しかしそれはどこまでが本当のことなのでしょうか。そもそも「国家」「国境」「国籍」「国民」とは、いかなる実体を表す概念なのでしょう。世界各国を放浪していた大学時代にふと頭に浮かんだこの疑問に取りつかれ、今もまだ回答を探している最中です。政治学を含む社会諸科学の習得と行動による実体験を通じて現代社会の変化と普遍性を理解すること、そのような学びの場をみなさんと共有したいと考えています。

たけなか よしひこ  
竹中 佳彦  
「日本政治論」「日本政治思想」「現代政治外交」▶【政治学・日本政治論(イデオロギーと政治意識、投票行動などの計量分析/戦後の政治外交史・思想史)】▶政治とは、あらゆる人間諸集団に見られる、人間の相互作用によって生じる現象です。それを対象とする政治学は、古代ギリシャにまでさかのぼれる学問で、経済学や心理学、社会学、歴史学などの隣接諸科学の影響を受けながら発展し、時代に応じた役割を果たしてきました。複雑な現代の諸問題を解決するために、学問はますます学際化し、総合的な視点で物事を捉えて政策的に思考する人材が求められています。社会科学を広く学びながら政治学を学べる社会学類のメリットを生かし、そのような能力を培ってください。



たけなか よしひこ  
竹中 佳彦  
「日本政治論」「日本政治思想」「現代政治外交」▶【政治学・日本政治論(イデオロギーと政治意識、投票行動などの計量分析/戦後の政治外交史・思想史)】▶政治とは、あらゆる人間諸集団に見られる、人間の相互作用によって生じる現象です。それを対象とする政治学は、古代ギリシャにまでさかのぼれる学問で、経済学や心理学、社会学、歴史学などの隣接諸科学の影響を受けながら発展し、時代に応じた役割を果たしてきました。複雑な現代の諸問題を解決するために、学問はますます学際化し、総合的な視点で物事を捉えて政策的に思考する人材が求められています。社会科学を広く学びながら政治学を学べる社会学類のメリットを生かし、そのような能力を培ってください。



すずき そう  
鈴木 創  
「比較政治学」「アメリカの政治」▶【選挙研究/議会研究】▶新聞やテレビで政治が語られない日はありません。政治についての知識やイメージを得ることはそう難しいことではないでしょう。でも、常識とされていることが本当に正しいのか、常識とされる現象がなぜ起きているのか、ちょっと立ち止まって自分の頭で考えてみてください。有名な評論家がテレビで話していることも、大学の先生が本で書いていることも、批判的に考える姿勢を身につけましょう。

すずき そう  
鈴木 創  
「比較政治学」「アメリカの政治」▶【選挙研究/議会研究】▶新聞やテレビで政治が語られない日はありません。政治についての知識やイメージを得ることはそう難しいことではないでしょう。でも、常識とされていることが本当に正しいのか、常識とされる現象がなぜ起きているのか、ちょっと立ち止まって自分の頭で考えてみてください。有名な評論家がテレビで話していることも、大学の先生が本で書いていることも、批判的に考える姿勢を身につけましょう。



みなみやま あつし  
南山 淳  
「国際政治学」「国際安全保障論」▶【国際政治理論/国際安全保障/グローバル化と国際紛争】▶「1人を殺せば犯罪者となり、数百万人を殺せば英雄となる。数が殺人を神聖なものにするのです…」映画『殺人狂時代』(1947)の中でチャップリン演じる連続殺人犯が発したセリフです。倫理的判断はどうあれ、他者の生命を理不尽に奪うという意味で、殺人と戦争の分岐を犠牲者の数に求めることは一面の真理かもしれません。ただ誤解してはならないのは、大量殺戮の結果、殺人が正当化されるわけではなく、「正当」とされる目的が戦闘行為における殺害を正当化するという点です。戦争の目的が正しいか否かの判断は、人によって、国によって、時代によって変わってきます。「正しい戦争」は本当にあるのか、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

やまもと ひでひろ  
山本 英弘  
「政治社会学」▶【政治社会学/市民社会論/社会運動論/政治過程論】▶人々はそれぞれに自分の価値や利益をもっています。このような人々が社会において円滑に共同生活を営むためにはルールが必要です。また、道路や学校などの公共施設をつくったり、感染症を予防したり、1人ではできないことを協力して成し遂げる必要があります。政治とは、このような集団で生活するための決定を行う仕組みだといえます。こうしてみると、政治は多くの政治家がやっていることばかりではなく、我々の暮らしに身近なことがらとも関わることがわかります。それでは、社会についての決定は誰がどのように行っているのでしょうか?決まった事柄によって、人々はどのような影響を受けるのでしょうか?政治学を学びながら、遠そうに近い政治の世界について一緒に考えてみませんか。



やまもと ひでひろ  
山本 英弘  
「政治社会学」▶【政治社会学/市民社会論/社会運動論/政治過程論】▶人々はそれぞれに自分の価値や利益をもっています。このような人々が社会において円滑に共同生活を営むためにはルールが必要です。また、道路や学校などの公共施設をつくったり、感染症を予防したり、1人ではできないことを協力して成し遂げる必要があります。政治とは、このような集団で生活するための決定を行う仕組みだといえます。こうしてみると、政治は多くの政治家がやっていることばかりではなく、我々の暮らしに身近なことがらとも関わることがわかります。それでは、社会についての決定は誰がどのように行っているのでしょうか?決まった事柄によって、人々はどのような影響を受けるのでしょうか?政治学を学びながら、遠そうに近い政治の世界について一緒に考えてみませんか。



ちえ じえよん  
崔 宰榮  
「計量分析入門」▶【計量政治学】▶社会をとりまく色々な問題に対し、自分なりの意見を持って積極的に

取り組みながら、自分の価値や潜在的能力を導き出し、社会の一員として何ができるのか、何をすべきなのか、という問いに答えを見つけてみませんか。

\*上から氏名▶「担当授業」▶【研究分野】

# 経済学主専攻

## 経済学への招待

経済学は、社会科学で唯一ノーベル賞の対象となっている学問分野です。経済学の方法は、狭い意味の経済現象の分析用具として大きな成果をあげてきただけでなく、政治、法律、労使関係、家族、環境問題、都市、教育、国際関係といった他の分野にも幅広く適応されてきました。その結果、今日では、それらの分野も経済学の重要な領域となっています。

経済学は他の人文社会科学と同様に歴史や思想を重視します。また自然科学と同様に、明確な仮定を設定し、それを客観的データを用いるなどして論理的に明らかにしていきます。

経済学は、しばしば誤解されるような、金儲けや社会の効率化の手段ではありません。それは、現代の社会問題を客観的に、そして検証可能な形で思考するために必要不可欠な手段です。

## 教育方針と特色

経済学主専攻では、経済学の基礎的な分析手法を段階的に学ぶことができるカリキュラムを設定しています。これに加え、理論や政策から歴史および現状分析に至る教育内容を設定することで、広い社会的関心をもちながら、現代の問題を体系的にとらえる能力の養成を目的としています。

また、他大学の経済学部と比べて教員一人当たりの学生数が少ないという特色を生かして演習（ゼミ活動）を重視しています。

そこでは、活発な議論を通じて経済学をより深く学べるよう留意するとともに、キャンパスを飛び出して工場見学を実施したり、日本銀行や証券取引所見学を実施するなど生きた経済を学ぶための実習的な取り組みも積極的に行っています。

さらに必修ではありませんが、学生生活の総決算として卒業論文をまとめることを推奨しています。

## 将来の方向と進路

就職先は、銀行など金融業から、製造業、マスコミ（新聞記者など）、公務員などさまざまな分野に及んでいます。また、研究者をめざして大学院に進学する人もいます。

※ 2022年度以前に撮影された写真を含んでいます。



工場見学（クリーンルームにて）



講義風景



横浜国立大学と合同演習後の集合写真

## 卒業論文タイトル抜粋（令和4年度）

- 企業ステークホルダー間の利害対立に関するゲーム理論分析
- 経済思想から読み解く現代人の価値判断
- 地域再生政策に対する経営的分析
- 観光による地方創生に関する一考察
- ゼロ和ゲームにおけるナッシュ均衡点の精緻化



たかはし ひでなお  
高橋 秀直

「現代経済史」「経済学演習II」▶【経済史/金融史】▶知識は断片的な情報を相互に関連付けて整理したものです。高校までの勉強は、他の誰かが整理した教科書や受験参考書を利用するだけでした。でも、私は、他人の視点を身につけることから一歩踏み出して、自分なりのものの見方を手にしたいと思っています。新しいことを学ぶ度に、自分がすでに知っている知識と関連付ける練習を続けています。授業を通じてその一端を伝えられれば幸いです。



ひらさわ てるお  
平沢 照雄

「地域経済論」「日本経済史」「日本経済論」「現代中小企業論」▶【現代日本経済史/地域経済・産業論/中小企業論】▶社会学類は、グローバルとローカルの双方の視点を兼ね備えた学生の育成を重視しています。21世紀に入り、グローバル化が至上命題のように言われてきましたが、コロナ危機に直面するなかで、改めて地域経済の重要性に注目が集まるようになりました。現代社会では、グローバル化が進めば進むほどローカルな問題の解決も同時に課題となっています。社会学類で幅広く学ぶなかで、グローバル（＝グローバル＋ローカル）な視点を身につけて活躍してくれる意欲的な学生に出会えることを期待しています。



ふくずみ まさかず  
福住 多一

「経済数学」「基礎経済数学」▶【ゲーム理論/進化ゲーム理論】▶経済学は科学です。その体系の理論の本質の多くは、数学で記述します。これを理解するには、冷徹な論理的思考力が必要です。ただし科学的に解明する対象は、社会現象とそれを構成するヒトです。これを理解するには、社会やヒトに向けた温かい眼差しと豊かな心が必要です。このように、経済学は理系・文系の境界が無い新しい総合科学です。この若い科学を意欲的な皆さんと成長させたいと思っています。



ふかい たいよう  
深井 太洋

「実証分析入門」▶【労働経済学/応用計量経済学】▶経済学では人々の行動や社会の仕組みなどを論理立てて考えていきます。日々の講義だけではなく幅広い経験を通して、考えてみたい社会現象に出会うこともあるでしょう。関心のあるテーマについて、論理的な思考と自分なりの思いを持って突き詰めてみてください。学びに限界はありません、新しい知識や経験をどんどん吸収しみなさんの大学生活が豊かなものとなることを願います。

\*上から氏名▶「担当授業」▶【研究分野】

# 4主専攻から

## 社会学主専攻 × 原 悠子

皆さんは、社会学という学問に対してどのような印象をお持ちですか。何となく堅い感じがするけど何をしているのかわからない、貧困・教育・ジェンダーのようなSDGsに掲げられている社会問題について議論していそう、こうしたイメージがある方には、ぜひ社会学の柔軟性を知っていただきたいです。

メディアで目にするような社会問題について考えることも社会学ですが、それは社会学で取り扱う分野の一側面にすぎません。「SNSはなぜ流行しているのだろうか」「どうして人前で話すときに緊張するのだろうか」このような日常生活の中で浮かぶ疑問も、社会学で考えることができる問いの一つといえます。です

から、社会学は私たちがそれぞれ関心のある問題に沿って開かれており、他者と関わる中で疑問に感じていることすべてがその研究対象となります。

筑波大学社会学主専攻には、私たち自身の問いを探究するために欠かせない環境が整っています。原則どの授業も受講可能ですので、社会学類で4つの専門分野を学べるだけでなく、他学類の知識も得ることができます。問いに一見関係がなさそうな分野でも、実は重要なつながりがあったり、解決のためのヒントをもらえたりすることが多々あります。先に挙げた貧困・教育・ジェンダーの問題は相互に関連しており、例えば、貧困を考えるときには教育やジェンダーの視点も必要になります。また、様々な学問に触れることで、問題関心の幅を広げることができるのも魅力です。私自身、入学当初は子どもの貧困に関心がありましたが、現在は摂食障害についても興味があります。

4年間かけて一つの問いを探究し自分なりの答えを出す面白さを、私たちと一緒に体験してみませんか。

## 法学主専攻 × 難波 光

社会学類の法学主専攻では法学を中心に学びますが、実は、他の大学の人に「私は大学では社会学類に所属し、法学を専攻しています」と言うと、ぼかんとした顔をされることがあります。そして、「法学部とは違うの?結局何を勉強しているの?」と聞かれることもあります。たしかに社会学類で学ぶ法学は、法学部で学ぶ法学とは少し違うかもしれません。私は、「社会学類で法律を学ぶ」ことの強みは、様々な学問とのつながりの中で法律を捉えられることだと思っています。

社会学類では、憲法や民法、刑法などたくさんの法学の授業が開講され、法学主専攻の学生はこれらの授業を中心に履修を組んでいきます。加えて、社会学類の他の専攻の授業や他の学類の授業も履修できるので、法学の枠を超え幅広く興味のある学問に触れることができます。私は法学の考え方の面白さに惹かれ法学主専攻に進みましたが、自身の経験から、政治学の分野にも興味があります。そのため政治学の授業も積極的に履修しており、法学の授業と紐づけ、今、社会学類で有意義に学びを深めることができます。

また、私が所属している憲法ゼミでは、学生が各々憲法に関する諸問題を取り上げて研究を進めます。福祉、安全保障、テクノロジーなどトピックは多岐にわたります。法律が私たちの日常の多くの場面と密接に関わっていることを再認識するとともに、多様な視点を持つ他の学生と議論を行うことで、自分の知見が深く、そして広がっていることを実感しています。

私の捉え方はほんの一例で、法律へのアプローチの仕方は本当に様々です。ぜひ、社会学類の法学主専攻で、あなたの興味と法律を結びつけた学びを深めてみませんか。

## 政治学主専攻 × 縄野 洸

「恋愛も政治ですからね」。先日、ゼミの先生の言葉に耳を疑いました。しかし実際、意思決定を巡る人と人との駆け引きであるそれは、紛うことなき政治です。

周りを見渡せば、流行りのアニメでさえ、政治的な営みに溢れています。与えられた環境下で登場人物同士が何かしらの合意形成をしていく、という筋書きそのものがすでに政治的です。「あの子のハートを掴む」「全国制覇」等それぞれの目標があり、一方でライバルの存在や遠征費の不足といった環境の制約もある中で、人々は選択を繰り返します。仲間と協力するにせよ、独裁的にエゴを貫くにせよ、暴力を行使して邪魔者を駆逐するにせよ、どれも背景となる利害関係や権力構造を反映しているのです。

「普段からそんな事を意識するなんて変態だ…」とお思いですか?いえいえ、あらゆる事象の背後に多かれ少なかれ権力作用が働いています。知らずに権力に踊らされていたら、口惜しいではありませんか。

例えば、少し前の話になりますが、東京オリパラ開催是非を問うNHKの世論調査において、2021年2月調査から回答の選択肢が変わっていたことをご存じですか?「開催」「中止」「さらに延期」の3択から、「これまでと同様に行く」「観客の数を制限して行く」「無観客で行く」「中止」の4択になったのです。知らなければ、調査結果を見て「開催支持の人が増えている」と誤解してしましますよね。これは、メディアによる政権への忖度が疑われる例ですが、世の中には他にも様々な権力が存在します。大企業、学校、社会制度、密約…。

ここまで読んで「へえ～面白そうじゃん」と思ったアナタは、政治学に向いていますよ!現状に疑問を持つ力、社会の構造を把握して改善につなげる力を、一緒に身に付けませんか。

## 経済学主専攻 × 谷本 啓

社会学類では、私たちが生きていくうえで切り離すことのできない社会で発生する様々な事象を、多角的に分析する視野を獲得することができますと考えます。例えば、電気料金の値上げについて考えてみても、その背景にはどのような出来事が存在しているのか、その手続は正しくなされているのか、その影響を受けて国家、あるいは消費者はどのような対応をするのかなどといった、いくつもの異なる切り口があります。社会学、法学、政治学、経済学を複合的に学ぶことで、現代を生きるうえで必要な物事を柔軟に考え俯瞰する力を伸ばすことができます。

経済学という分野は、「限りある希少な資源をどのように分配するのがよいか」について考える学問です。このように聞くとお堅い分野のように思えますが、私たちの身の回りに経済学は存在しています。一日のうち何時間を睡眠に充てるべきか、近所のラーメン屋はなぜ営業時間が長いのか、スーパーで1000円分買い物するとき最も幸せを感じる組み合わせは何かなど、生活のいたるところに経済学的な考えは用いられています。そして私が思う経済学の強みは、今まで述べた様々な場面での選択の合理性について、感覚的ではなく数学を用いて明示的に判定することが可能である点です。もちろん経済学すべてが数学的なものではありませんが、人々の行動が最適か否かを、数学を用いて明らかにすることは、経済学の面白さの一つだと私は考えます。

私は現在、計量経済学と、ミクロ経済学を学ぶゼミに所属しており、現実社会の実問題に経済理論をどのように応用することができるかについて、学生同士や先生との議論を通して理解を深めています。また、複数のゼミに所属することで、広く知見を得ることができ分析の手法を増やすことができるのは魅力的です。

これを読んだ皆さんが、社会学類に少しでも興味を抱くことを願っています。



### 活躍する学生【増山 竣也】

私は、筑波大学陸上競技部に所属しています。部員が200名を超える大所帯の中、日々練習に明け暮れている。この大組織の中で活動する上で感じることは、他者との交流の大切さです。私が取り組む短距離走では、タイムを縮めることが第一の目標となります。しかし、無闇矢鱈に練習を積めば足が速くなる

わけではなく、また、練習中の怪我などの障害に阻まれることもあります。そうした時に、先生方や仲間たちに相談すると、豊富な経験や知識に基づいたアドバイスが返ってきます。このアドバイスが糸口となって、問題が解決したことは数多くあります。

法学主専攻のゼミ活動でも、交流の大切さは強く感じられます。個人が持つ問題関心は、一定のバイアスにかかりがちです。しかし、異なる問題関心を持つ先生方や仲間たちと対話をしていくことで、そのバイアスを取り払い、多角的な視点を養うことができます。筑波大学社会学類は、法学をはじめとした多様な学問に触れることができ、先生方、生徒たちの問題意識も様々です。筑波の社会学で、自分の問題意識を醸成してみませんか。



### 海外留学の勧め【太田 健介】

3年次修了後アメリカ・カリフォルニアにて半年間の語学留学を経験しました。留学の目的は語学力の向上だけでなく、異文化交流であることは言うに及ばないことかもしれません。しかし、重要なのは吸収することだけでなく、自分自身のことも発信しなくてはいけないということです。

政治学専攻の私にとってホストファミリーが大学教授、ルームメイトがカナダで政治家を目指す青年であったことは、海外の政治経済について学ぶには十分な環境でした。しかし、自分が諸外国の内情を知らなかったように、彼らもまた日本に対して誤認やステレオタイプを持っていることを知り、その誤解を解き、日本に関して発信することの重要性に気が付きました。銃の所持に関して、リニア等の先端技術の進捗、各スポーツの普及程度など自身の専攻に留まらない多岐にわたる議論の中で事実の発信に努め、真の異文化交流を実現させることができたと感じています。

留学を志す皆さん! 海外で出会う友人にとって人生で出会う日本人は限られています。つまり彼らにとってあなたは友であり、日本代表でもあるのです。なんだかワクワクしませんか?ぜひ日本のこと、自分のことを理解したうえで世界に羽ばたき、友人と語り合い、楽しんでください!



### 編入学の勧め【今野 陽菜】

私は経済・経営学を中心に専攻していた高専から、社会学類社会学主専攻へ3年次編入学をしました。社会学類では、他大学や高専で取得した単位を、大学2年までに取得した単位として変換し、3年生から編入学することができます。

私が社会学に触れたきっかけは、高専時代に履修した選択科目でした。なんとなく空きコマがあったからと軽い気持ちで履修しましたが、みんなが「当たり前」としていることを当たり前のままにしない点に社会学のおもしろさを感じました。それから社会学系の論文を読んでいるうちに、社会学主専攻の先生がご執筆された論文にたどり着き、その興味深さから社会学類への編入学試験を受けることを決めました。

3年次から編入学することに不安があるかもしれませんが、興味が向いたゼミやサークルに入れば、たくさんの出会いや学びがあります。社会学の第一線で活躍されている先生の講義やゼミからは深い学びが得られますし、さまざまな興味関心を持つ学友と社会学について語り合う機会はとても楽しいです。

はじめることに遅いことはありません。3年生からでもぜひ、社会学のおもしろさを学びにいらしてください。



### 総合学域群からの学び【佐藤 七沖】

私は総合学域群の1期生として筑波大学に入学し、現在は社会学類で政治学を専攻しています。総合学域群では人文科学、社会科学、工学など様々な学問分野に触れました。社会学類で政治学を学ぼうと決めたときっかけは、比較文化学類の地理学や社会学類の都市計画の授業を通して、日本及び地方自治体の存続・創成に関わりたと思うようになったからです。このような様々な興味からあらゆる学問に触れ、そこで得た幅広い知見から目標を再構築するという過程を1年生で経験できたことは私にとって非常に良い経験となりました。

この経験は社会学類で政治学を学ぶ際にも活かされています。政治は社会に対して大きな影響力を持つ要素の一つです。それだけ、決定やある事象にいたるまでの過程というものが大事になると思います。私は政治においてある一つの決定や事象を考えるにあたり、どのような知見や考え方から生まれたのか、その過程を多角的な視点からアプローチするように心がけています。政治学は幅広い知識や視点があればあるだけその面白みも増えていくように感じます。

総合学域群で興味に飛び込み、社会学類で興味を広げ、多角性と専門性を身につけた学生へと成長し、学生生活が豊かになることを期待します!

## 社会学主専攻卒



千葉県庁  
椎名 美季

私が社会学類の社会学主専攻を目指したのは、大学説明会に参加したときに「よくわからないけど、社会学ってなんでもテーマになっておもしろそう!」と思ったことがきっかけです。

実際に入学すると、講義はどれもおもしろいのですが、研究対象の多様さや内容の複雑さに、勉強するほど社会学がわからなくなってきました。

2年生からは、複数のゼミに所属し、文献の解釈を検討したり、約50年前の社会調査のデータを使って統計的な再分析を行ったり、起業家にインタビューしたり…知識を吸収するだけでなく、どのように分析す

るか、記述するか、先生方に丁寧に指導していただきました。また、ゼミ内で活発に議論する中で、自分が研究したいことが明らかになっていき、卒業論文では学童保育をテーマにしました。

卒業後は、地元の千葉県庁に入庁し、現在は県立病院の予算や経営に関する仕事をしています。社会学に全く関係のない仕事をしているように思うかもしれませんが、大学で勉強した分析の知識やスキルは日々の業務に役立っています。また、地方公務員は部署異動が多く、福祉関係からインフラ整備、観光誘致など幅広い分野の業務につく可能性があるため、自分が持っている常識にとられることなく、様々な立場の人のことを考えられる柔軟性が重要です。そして、それはまさに社会学類でトレーニングしてきたことだと思っています。

社会学に興味のある皆さんの中には、卒業後の進路がイメージしにくいという方もいらっしゃるかもしれません。しかし、皆さんの仕事や生活に役に立ち、自分自身の人生を豊かにする勉強ができる私は思います。自分の興味に素直に、ぜひチャレンジしてみてください。

## 法学主専攻卒



三菱UFJリサーチ&  
コンサルティング  
株式会社  
森 春樹

社会学類の門を叩いた当時、自身が周囲の環境で悩んだ時期があったことから、「困っている人を助けたい。そのために弁護士になりたい」と考えていました。一方で「法学以外の分野もおもしろそうだし、役に立つかも」とも思っていました。

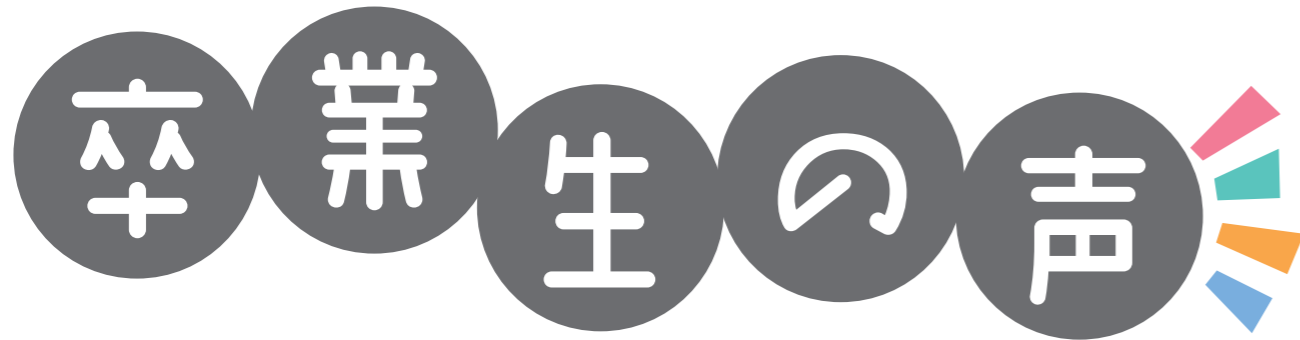
そこで、私は、積極的に社会学・政治学・経済学の科目を履修し、法学をベースとしつつも、様々な観点から物事を考えられるよう心掛けていました。

法学以外の3分野の学問を学ぶ中で、社会的に困っている人が困っているのは、個人の問題ではなく、社会的・経済的なルールが原因で

ある場合や、困っている人を救えない制度のためであることが多いと気付きました。そのとき、私は、個別的・事後的に困っている人に手を差し伸べる立場にある法曹よりも、幅広く・予防的に社会的に困難な立場にある人々のために働く公務員という職業に魅力を感じました。

そうした経緯から、私は、筑波大学を卒業後、東京大学公共政策大学院を経て、国家公務員として内閣府に就職しました。内閣府では、新聞の一面を飾るような政策に携わることができ、やりがいと社会の役に立てている感覚をぼんやりとではあるものの得ることができました。他方、より現場の近くで仕事をし、自ら足を運んで政策をつくってきたいという思いが徐々に強くなりました。その後転職をし、現在の会社では、国・自治体向けに調査・研究を行っています。

現在の仕事では、社会学類で学んだ4分野の学問の知識を使わない日はなく、社会学類で横断的に学んだことを基礎に、自治体の現場の思いを汲んだ国の制度をつくること、また、国の政策意図を自治体において実現することに取り組み、誰もが自らの生き方を選べる社会を実現すべく働いています。



社会学類の先輩達は当時どんなことを考え、  
どんな学生生活を送っていたのか?  
今は卒業し就職した先輩達に聞いてみました。

## 政治学主専攻卒



株式会社TBSテレビ  
北原 太一

社会学類での学生生活は私を大きく成長させた環境でした。政治学主専攻はユニークで魅力的な先生が多く、どの授業も新鮮で刺激的でした。社会学類は学生の数に対して教授が多いため、学生と教師の距離感が非常に近く、学問的な議論からプライベートな話まで気軽に話せました。勉強だけでなく私生活も十分楽しめるのが魅力です。

また筑波大学には半年間もしくは一年間提携している大学に交換留学できる制度があります。私はこの制度を利用し、2019年の夏から香港中文大学に留学しました。当時の香港ではデモが頻発しており、留学先のキャンパス内でも本来、大学の敷地内に入れないはずの

警察と学生との間で大規模な衝突が起きたり、治安の悪化により強制帰国になるなど困難だらけの留学生活でした。しかし、社会学類の先生方や学生支援室の方々が安心して留学できるようにサポートしてくださり、安全に帰国することが出来ました。帰国してからは香港で経験してきたことをゼミの仲間や教授と共に徹底的に議論し、そして自らも卒業論文を通じて複雑な香港の政治システムや歴史について理解することができました。

この香港での経験と、政治学主専攻での学びをきっかけに報道機関に対し興味を持ち、更に帰国した際に成田空港で取材を受けたことも相まって、現在の職場であるTBSテレビにて働くことを決意しました。社会学類で学んだことは日々社会で起きていることを視聴者に届ける現在の仕事で大いに生かされています。

筑波大学・社会学類で学ぶ四年間は皆さんを必ずやレベルアップさせ、社会に通用する人材にしてくれることを私は皆さんに保証したいです。

## 経済学主専攻卒



野村不動産株式会社  
開発企画本部  
井上 紗葉子

大学受験に向けて、私も皆さんと同じように、「本当に学びたい学問って何だろう?」と考えていました。社会に関する色々な分野に興味があった私は、「実際に学んでみると1つに絞りにくい!」と考え、入学段階では専攻を1つに絞る必要のない筑波大学の社会学類に足を踏み入れました。

その言葉通り、1、2年次は社会学類だけでなく他学類の授業も受講し、様々な分野の基礎を幅広く学びました。私は最終的に経済学主専攻を選択しましたが、様々な分野に触れることができたことで、社会で起きている現象を色々な視点から見て考えられるようになった

ことは、私にとって貴重な財産となっています。

3、4年次には少人数の経済学ゼミに所属し、学生間で熱く議論したり、先生方に率直に質問しながら自分の考えを明確にするなどの経験を通して、自分が明らかにしたい社会の現象や問題について主体的に学ぶことができました。特に私は人間や社会など抽象的ではっきりしないものを、統計データや数字を当てはめることでパターン化して具体的に説明できるようになる、という点で経済学の面白さを感じました。

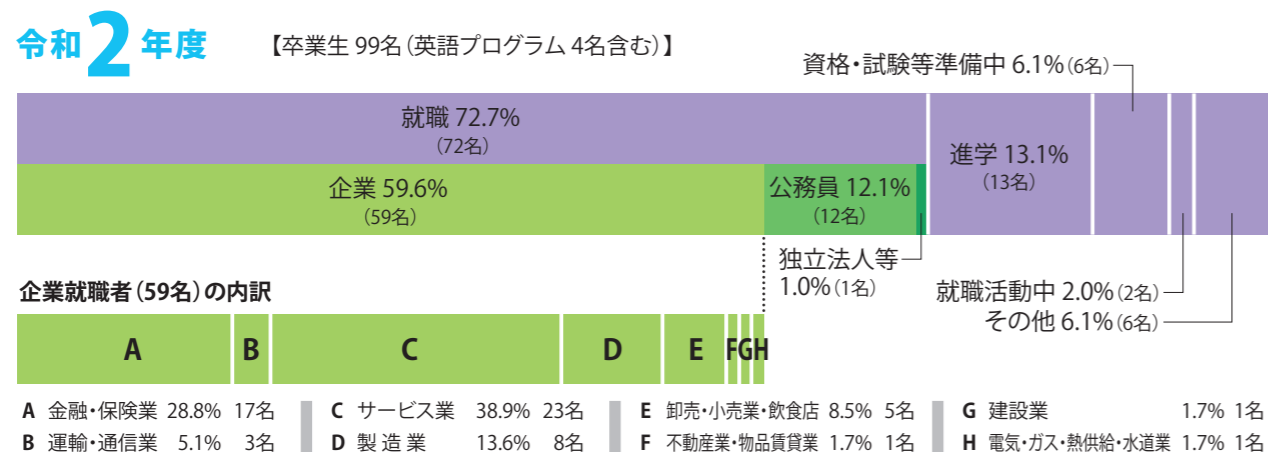
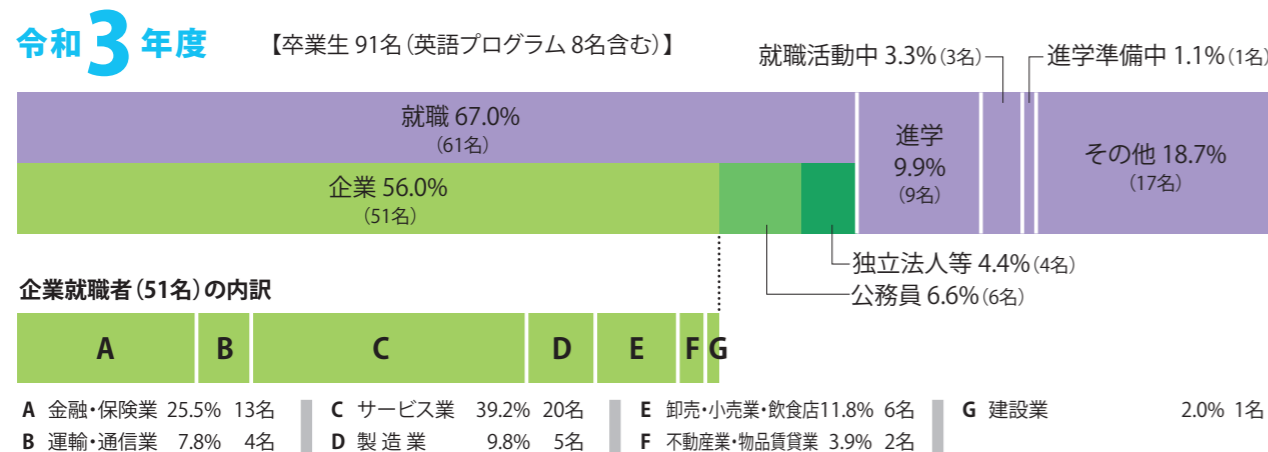
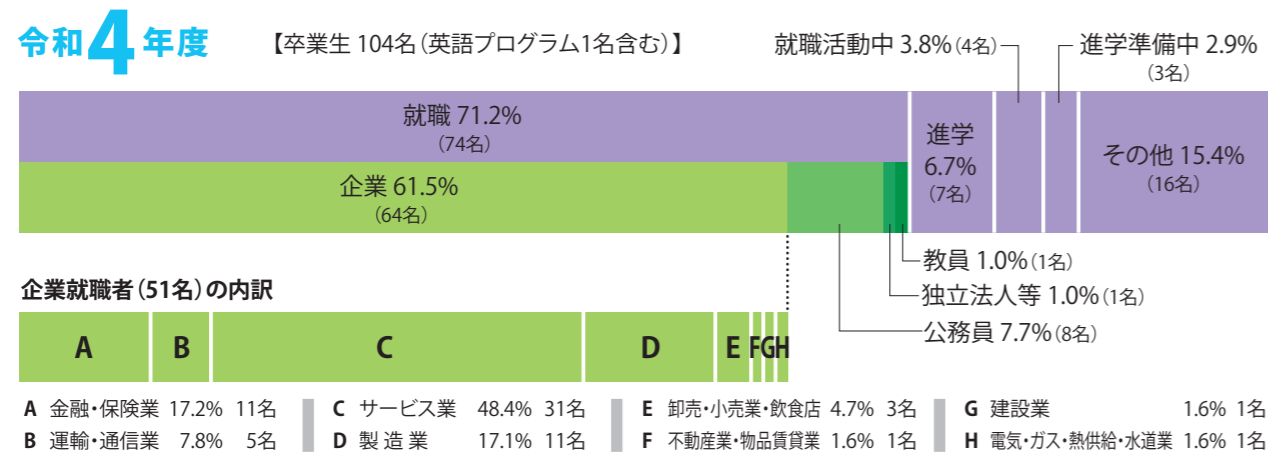
実際に社会に出た今、在学中に学んだ異なる視点から物事の本質をとらえる姿勢や、数字と人の動きを関連付けて考える姿勢について、改めてその重要さを実感しています。そして、社会学類でそうした力を培うことができたことに、とても感謝しています。

最後になりますが、大学生活は初めての1人暮らしやサークル活動など、たくさんの楽しいことが待ち受けています。そのなかで、成長の場として社会学類での学びを選択し、皆さんの大学生活がより実りあるものになることを、心から期待しています!



# 卒業生の進路

最近の傾向でみると、就職する者が約7割に達し、その就職先は多岐にわたります。特に金融、メディア・情報通信、サービスならびに製造業分野に強く、多くの人材を輩出してきました。また公務員の道を選ぶ者も多くいます。一方、大学院進学や司法試験・公認会計士などの資格試験の準備をする者もあり、将来、研究職や高度な専門職につく卒業生も少なくありません。



## 最近の主な就職・進学先 (平成26～令和4年度)

**銀行・信託業**  
三井住友銀行/みずほ銀行/ゆうちょ銀行/りそな銀行/常陽銀行/静岡銀行/山口銀行/阿波銀行/秋田銀行/ジャパンネット銀行/中国銀行  
あおぞら銀行/三菱UFJ信託銀行/野村信託銀行/東北銀行/茨城県信用組合/商工組合中央金庫/全国信用金庫協会/三菱UFJニコス  
みずほフィナンシャルグループ/ジェシーピー/りそなグループ/テレコムクレジット/イオンクレジットサービス など

**保険・証券業**  
第一生命保険/日本生命保険/住友生命保険/明治田舎生命保険/ソニー生命保険/アフラック生命保険/オリックス生命保険/AIG損害保険  
東京海上日動火災保険/損害保険ジャパン日本興亜/かんぽ生命保険/大同生命保険/全国農業協同組合連合会  
全国農業協同組合連合会長野県本部/野村証券/みずほ証券/大和証券/SMBC日興証券 など

**新聞・放送業・出版業**  
朝日新聞/読売新聞/日本経済新聞/毎日新聞/西日本新聞/産業経済新聞/北日本新聞/福岡放送/日本放送協会(NHK)/TBSテレビ  
新潮社/下野新聞社/日本経済新聞社/時事通信社/イッツ・コミュニケーションズ/紀伊国屋書店 など

**宿泊・生活関連サービス・娯楽業**  
東映/星野リゾート/キョードー東北/ニューオータニ/ホテルオークラ東京/サンライズプロモーション東京/アデコ/日本中央競馬会  
中央職業能力開発協会 など

**製造・電力業**  
日立製作所/ソニー/三菱電機/三菱重工業/富士重工業/スズキ/SUBARU/ヤマハ/日立メディカルコンピュータ/日立ハイテクノロジーズ  
東洋製罐/日本ハム/丸美屋食品/デサント/テルモ/日立金属/住友金属鉱山/九州電力/北陸電力/ブリヂストン/ミットヨ など

**運輸・同サービス業**  
日本郵船/日本航空/全日空/エイチ・アイ・エス/JTB/東日本高速道路/東日本旅客鉄道(JR東日本) 中日本高速道路/日鐵物流 など

**住宅・建設業・不動産業**  
三菱地所/鹿島建設/三井ホーム/積水ハウス/大東建託/ポラス/JPハイテック/日比谷総合設備/東急不動産/東京建物/森ビル  
コスモスインシア/フージャースコーポレーション/ホンダ開発/茨城セキスイハイム/野村不動産 など

**調査・コンサルティング・広告代理店**  
アクセンチュア/野村総合研究所/富士通総研/大和総研/博報堂/電通テック/電通デジタル/船井総合研究所/キャップジェミニ/富士経済  
オプト/ジェイエイシークルレメント/アビームコンサルティング/NTTデータ・フィナンシャル・ソリューション/マクロミル  
ビジネスコンサルタント/デロイトトーマツコンサルティング/マネジメントソリューションズ リヴァンプ など

**商社・小売業**  
住友商事/丸紅/三菱商事/パッケージング/三菱商事マシナリ/日新商事/日立金属商事/JX金属商事/イオンリテール/協栄産業/ローソン  
ニトリ/昭和シェル石油/コカ・コーラボトラーズジャパン/日本マクドナルド/三菱マテリアル/伊藤忠商事/日本たばこ産業/内田洋行/ベシア  
花里企画/青山商事 など

**国家公務員**  
総務省/経済産業省/国土交通省/農林水産省/外務省/防衛装備庁/警察庁/厚生労働省/人事院/日本郵便/法務省入国管理局  
さいたま地方裁判所/東京高裁管轄裁判所/長野地方裁判所/国立国会図書館/東京国税局/横浜税関/国立文化財機構 など

**情報・通信業**  
KDDI/ソフトバンク/日立ソリューションズ/NTTデータ アイ/第一生命情報システム/富士通/共同通信社/ジーシーシー/オービック  
楽天グループ/ヒューマンインタラクティブテック/ロジック/都築電気/Fringe81/インフォテック・サービス/Works Human intelligence など

**地方公務員**  
●都道府県庁: 東京/茨城/埼玉/静岡/群馬/埼玉/千葉/大阪/長野 など  
●市役所: 名古屋/横浜/さいたま/つくば/千葉/川口/川崎/佐野/所沢/葛飾区 など  
●警察本部: 警視庁/茨城 など

**教育研究機関・独立行政法人・教育サービス**  
横浜国立大学/千葉大学/宇都宮大学/常総学院高等学校/高エネルギー加速器研究機構/海洋研究開発機構/科学技術振興機構  
日本原子力研究開発機構/国立印刷局/労働者健康安全機構東京労災病院/高齢・障害・求職者雇用支援機構/日本司法支援センター  
図書館流通センター/ベネッセコーポレーション/早稲田アカデミー/学研エデュケーショナル/茨進 など

**業界団体等**  
日本自動車連盟/日本医師会/青年海外協力協会 など

**進学 (大学院)**  
筑波大学/東京大学/東北大学/一橋大学/京都大学/九州大学/大阪大学/神戸大学/名古屋大学/早稲田大学/慶應義塾大学/ハワイ大学 など



宿舎に入居している学生を中心として、毎年5月末に開催される宿舎祭。参加の充実感120%。



新入生がキャンパスを飛び出して、アメリカンセンターJapanを訪問した時のものです。



授業の一環でサイバーダイナミクスに出かけ、世界初のサイボーグ型ロボット「ロボットスーツHAL A.N.」を体験した時のひとコマです。



主に社会学類生で構成されるサークルの桐政会では、社会・政治問題を熱く議論します。



11月に行われる学園祭「雙峰祭」の様子です。一般のお客さんとサークルや学類の屋台で賑わっています。毎年大変盛り上がる筑波大学最大のイベントです。

新入生が入学後スムーズに社会学類になじめるように、新歓イベントや先生との食事が楽しくにぎやかに開催されます。期待してください！



社会調査実習で福島の水族館へ出かけて放射線測定イベントに参加しました。キャンパスを飛び出して行う学類の実習や工場見学は楽しいですよ！



※2019年度以前に撮影された写真を含んでいます。

「社学生」の

# 生活

Campus Life



社会学卒業生等を招いて毎年実施している就活相談会です。社会で活躍する先輩から貴重な意見を気軽に聴けるイベントで熱気があります。

## 入学案内

入学定員 1 学年 80 名 / 編入 10 名

### 推薦入試

募集人員 16 名  
試験時期 11 月下旬  
試験科目 小論文および面接

### 一般選抜

募集人員 前期 40 名  
試験時期 大学入学共通テスト…………… 1 月中旬  
個別学力検査 …… **前期** 2 月下旬

#### 個別学力検査(学類・学群選抜)の試験科目

**前期**

●外国語(英)

●数学(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B)、国語(現代文B・古典B)、

地理歴史(世界史B、日本史B、地理Bから1科目を選択)の中から1教科を事前選択

※総合選抜(募集人員20名)、留学生特別プログラム入試(募集人員4名)については大学アドミッションセンターのHPに記載。

### 編入学試験

募集人員 10 名  
試験時期 11 月下旬  
試験科目 各主専攻分野の専門科目、外国語および面接

### 問い合わせ先

筑波大学 教育推進部 入試課 Tel. 029-853-6007  
なお、募集要項の発表は、毎年9月下旬です。

※詳細は以下のURLまで

<http://www.tsukuba.ac.jp/general/index.html>

<http://www.tsukuba.ac.jp/admission/index.html>

注意) 以上は、2023年6月現在の情報です。

今後の変更については、筑波大学のHP上などで公表いたしますので、必ずご確認ください。



筑波大学社会学類案内誌

## 社会学類への招待

2023年7月1日 初版一刷発行 禁無断転載

編集委員 学類長：明石 純一  
社会学類広報委員：秋山 肇(委員長)、森 直人、山本 英弘、深井 大洋

企画・編集 社会学類広報委員会

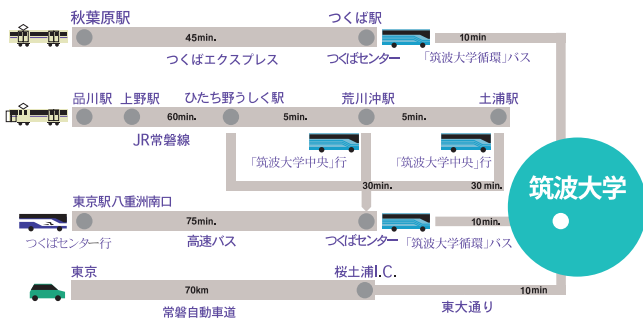
デザイン 松澤 康行

写真 小沼 涉

発行 筑波大学社会・国際学群社会学類  
〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1  
<http://shakai.tsukuba.ac.jp/>

印刷・製本 株式会社いなもと印刷

新型コロナウイルス感染予防について  
掲載されているマスク未着用の人物撮影は、新型コロナウイルス感染予防を施しながら撮影しております



## 筑波大学へのアクセス | Access

### ◎つくばエクスプレス

- 「秋葉原駅」から「つくば駅」まで最速45分  
「つくばセンター」から「筑波大学中央」行きバス(10分)または「筑波大学循環(右回り)(左回り)」バス(10-15分)「第一エリア前」下車

### ◎高速バス

- 「東京駅八重洲南口」から「筑波大学」行きバス(約75分)
- 「東京駅八重洲南口」から「つくばセンター」行きバス(約65分)  
「つくばセンター」から「筑波大学中央」行きバス(10分)または「筑波大学循環(右回り)(左回り)」バス(10-15分)「第一エリア前」下車

### ◎JR常磐線

- 「ひたち野うしく駅」東口バスターミナルから「筑波大学中央」行きバス(40-50分)「第一エリア前」下車
- 「荒川沖駅」西口バスターミナルから「筑波大学中央」行きバス(30-40分)「第一エリア前」下車
- 「土浦駅」西口バスターミナルから「筑波大学中央」行きバス(35-40分)「第一エリア前」下車